



言志

秋丸 健一郎

9月3日に行なった県政報告会には初めてお会いする方も含め13名の方が参加いただきました。参加者から「とてもフレンドリーな報告会だった」という感想をいただきました。今後、地域の公民館でも開催したいと思っておりますので、お声がけください。

さて、9月議会終了後、4日間の非常に中身の濃い臨時議会に続き、決算特別委員会で8日間の審査を行いました。県の予算は一般会計だけで年間一兆円前後です。「予算が無いので」と県への要望を断られた方は少なくないと思います。ならば、今のお金の使い方はしっかりとチェックする必要があります。委員会では私が何度も申し上げたのが、「事業効果はしっかり検証してほしい」でした。例えば、ある事業で100万円です。効果として「認知度が上がった」というようなふわっとした記述があり、



9月3日に行った県政報告会

「認知度が上がった」とあるが、根拠はあるのか?と聞きました。「事業の効果はできるだけ数字で見ないと、正しいやり方か、費用対効果はどうかわかりません」と。この辺りが今まで見逃されてきていると感じました。ある相談で来た方が後輩の旦那さんであったことが後日わかり、後輩に「一言『夫です』と言ってくれればよかったのに」と言うと、「私の夫と言っても言わなくても、秋丸さんはちゃんと同じ対応をされる人だからと言っておいなので」と逆に言われ、気が引き締まりました。今後もできることは全力でやっていきます。

霧島市・湧水町 県議会トピック

予算 牧之原特別支援学校、仮設校舎設置へ

牧之原特別支援学校(旧養護学校)は、児童生徒の急激な増により、図書室や職員室などを無くして教室に充てていました。9月議会で2階建13教室予定のプレハブの仮設校舎を令和6年度から9年度まで設置する予算案が可決されました。来年度当初から一部のクラスが仮設校舎に移る予定です。

そもそも老朽化・迷宮化(増築に次ぐ増築)している校舎の

建て替えが必要ですが、数年前から曾於、伊佐・湧水、始良に特別支援学校の分置を求める声があり、今年度末にその検討結果が出される予定です。分置されれば、必要な教室数が少なくなるので、結果が出るまで建て替えの話が進められませんでした。今、通う子供たちが待たされる形となったことは非常に残念です。

これからできるだけ早く整備がされるよう問うていきます。

予算 臨空団地、残り1区画へ

鹿児島空港近くの県立の工業団地、鹿児島臨空団地の区画が購入希望が見つかったというところで必要な予算案が提出され、可決されました。

臨空団地は平成16年度から分譲が始まり、平成30年度まではおよそ4分の1しか売れていませんでしたが、令和元年度以降次々引き合いがあり、今回の件で約95%が分譲されたことになり、残り1区画、0.9haのみとなりました。

事業 国道10号に自転車道設置

国道10号の隼人町小浜の長浜地区付近からAZ付近までの2.2キロの区間に自転車道と歩道を整備する事業の調査設計に着手しているとの説明が、国道10号整備促進議員連盟の会議にて国土交通省からなされました。山側に自転車道と歩道、海側に自転車道をそれぞれ整備することです。道路事業はどうしても長期的な事業となるため、完了の時期は示されませんでした。

川内原子力発電所の 20年延長運転の是非を問う県民投票条例

10月末、川内原子力発電所の20年延長運転の是非を問う県民投票条例に関する臨時議会が行われました。私は県民投票条例に賛成の立場で本会議で私の言いたいことをストレートに述べました。

まず、県民投票を求めた方々が作成した条例案には不備があるとの指摘が県からなされたため、「条例に不備があるから賛成できない」という判断をされるのは、署名をされた4万6千人に対して誠実でないと考え、修正案を作ったこと。

私は積極的賛成でも、積極的反対でもない、という自分の基本的姿勢を述べ、議場の議員に向けて、次のように語りかけました。

「我々議員はそれぞれの地域の代表として、地域の声を県政に届ける為に、今この場におります。しかし、本当に地域の声を拾っていたのか、一部の声だけ、自分に都合のいいところだけを見ていなかったか、そのことを私は

反省しております。

4万6千筆の署名の取り扱いを判断するのは、議会であり、知事の意見書はその一つの判断材料に過ぎません。また、知事のマニフェストも関係ありません。知事は意見書を付され、自らの考えを議場で述べられました。それは、知事が、自らの政治信条によって判断されたことです。我々議会も、知事の政治信条自体を評価するのではなく、この4万6千筆の署名の重みを感じ、また、155万県民に対し『私は、このように考えるから、この議案に賛成する、あるいは反対する』と、議員一人一人が、自らの政治信条に従って語るができるよう、主体的に判断しなければなりません。」



▲QRコードを
スマホで読み込む

**この討論をYouTubeで
視聴できます!**

令和5年10月鹿児島県議会臨時議会
「九州電力川内原子力発電所の20年延長運転の
是非を問う県民投票条例制定の件」
賛成討論・秋丸健一郎



秋丸の発言 9月の文教観光委員会

- 牧之原特別支援学校の仮設教室の詳細について
- 楠集中高一貫校の生徒との意見交換の状況について
- スポーツ・コンベンションセンターの実施方針及び要求水準書について
- 本港区エリアのゾーニングとスポーツ・コンベンションセンター整備計画との整合性について
- 特別支援学校の分教室の状況とその考え方について



会議録の
検索ページ

委員会視察 関西地区 2023.8.21-23

滋賀県庁でのびわ湖活用した観光への取り組み、大阪市のコンベンションセンター等を視察してきました。一番印象に残ったのが、京都市立洛風中学校です。いわゆる不登校特例校で不登校生徒のみが通う中学校です。こういう学校があることも驚きましたが、そこに至るまでの子供への手厚いサポートもレベルが違うと思い知らされました。



京都市立洛風中学校にて

会派視察 埼玉 2023.10.11-13

私の属する会派県民連合で、埼玉に視察に行きました。鹿児島県より先行して設置された埼玉県医療的ケア児等支援センターの現状や生活困窮者に住宅の確保などの支援を行っているNPO法人はっとプラスの取り組みのお話を聞きました。



埼玉県医療的ケア児等
支援センターにて

県政に対するご意見・ご要望などお気軽にご相談ください。皆様のお声を県政に届け、より良い未来を作ることが県議員の役割です。

上ではなく、前に立つ。
秋丸健一郎事務所

〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央1丁目9-22 キャニオン105国分-102
TEL 0995-50-0880 FAX 050-3588-6760 MAIL k16.akimaru@gmail.com



公式リンク